

# 0歳のワンちゃんは誤飲に注意!!

誤飲とは、本来食べるべきではない“もの”を飲み込んでしまう事故です。焼き鳥などの串、飼い主さまが服用する錠剤、おもちゃ、タオルなどの布製品など、多種多様な“もの”による事故が報告されています。最悪の場合、布類やひも、果物の種やおもちゃなどを消化管に詰まらせて亡くなるケースもあります。

誤飲事故の発生率



もし、誤飲事故が起きてしまったら？

手術をした場合  
**130,000円**

手術なしの場合  
**17,000円**

上記の診療費 (1年間の平均) ががかかります。

\*アニコム損保の保険金受給額より推定

幼児期のワンちゃんは、人間の幼児期と同様に好奇心旺盛で、いろいろなものを口にしてしまいます。

ぜひ、日頃からお家のなかの整理整頓を心がけ、悲しい事故が起きないように気をつけましょう。

こんな症状に  
要注意!!



実際に何かを飲み込んでしまった現場を見た以外にも、お留守番や目を離した際に誤飲が起きていることもあります。

- いつも食欲旺盛な子が急に食べなくなる
- 頻りに吐く
- 下痢をする
- 元気がない
- 背中を丸めてじっとしている

このような症状がみられた場合、動物病院に相談しましょう。

お家でできる  
予防策

- 薬やサプリメント、タバコなどは、ワンちゃんの届かないところに片付けていますか？
- お口にすっぽり入ってしまうようなおもちゃを与えていませんか？
- イスやソファー、マットなどの布製家具から、ワンちゃんの見え方で糸が出ていませんか？

知っていますか？  
ワンちゃんが  
食べてはいけないもの



チョコレート



タマネギ・ネギ類



お茶・茶葉



ナッツ類

なぜ食べてはいけないか？ 食べるとどういった症状が出るのか？ など詳細は以下のホームページをご覧ください。



アニコムでは誤飲事故を1件でも減らすべく「STOP 誤飲プロジェクト」に取り組んでいます。ホームページ上で「食べてはいけないものリスト」や誤飲事故の傾向などをお伝えしています。

<http://www.anicom.co.jp/stopgoin/index.html>